

年間授業計画

久米米西高等学校 令和8年度以降入学生用

教科 外国語

科目 英語コミュニケーションI

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションI

単位数: 3 単位

対象学年組: 第1学年 1組～6組

教科担当者: (1組:伊藤・竹原・青岡) (2組:伊藤・竹原・青岡) (3組:伊藤・竹原・青岡) (4組:伊藤・竹原・青岡) (5組:伊藤・竹原・青岡) (6組:伊藤・竹原・青岡)

使用教科書: (MY WAY English Communication I 三省堂)

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】表現したい内容に合致する適切な表現を考え、英語で表現できる。

【思考力、判断力、表現力等】英語の表現を読み、その内容に対して、自分の考えを述べるができる。

【学びに向かう力、人間性等】自ら英語の内容・背景を理解するための情報を収集し、主体的に課題を見出し解決する。

科目 英語コミュニケーションI の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
何を理解しているか、何ができるか(生きて働く「知識・技能」の習得)	理解していること・できることをどう使うか(未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成)	どのように社会・世界と関わり、よりよい人生をおくるか(学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」の滋養)

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 (や り)	話 (発 言)	書					
1 学 期	Lesson1 Fonts and Communication 【知識及び技能】 現在形、過去形、進行形の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	8
	Lesson2 Beavers 【知識及び技能】 助動詞、受け身の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
	Lesson3 Alternative Foods 【知識及び技能】 動名詞、to不定詞の名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	9
	Lesson4 Messages from Winnethe-Pool 【知識及び技能】 現在完了、現在完了進行形、過去完了形の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	9
定期考査							○	○		1	
2 学 期	Lesson5 Endangered Languages 【知識及び技能】 関係代名詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	10
	Lesson6 Musicians of the Metro 【知識及び技能】 関係副詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	10
	定期考査		○	○		○		○	○		1
	Lesson7 A Wheelchair Traveler 【知識及び技能】 分詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	10
	Lesson8 The Progress of Keys 【知識及び技能】 仮定法の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	10
定期考査		○	○		○		○	○		1	
3 学 期	Lesson9 Kadono Eiko 【知識及び技能】 SV0、SVOCの理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	10
	Lesson10 a Sustainable World 【知識及び技能】 学んだ文法事項の理解の定着 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項: 1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材: TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用: 辞書を使ってみよう	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する ・定期考査 ・小テスト ・提出課題 ・発表	○	○	○	16
	定期考査		○	○		○		○	○		1
										合計	105

年間授業計画

久留米西高等学校 令和8年度以降入学生用

教科 **外国語**

科目 **英語コミュニケーションⅡ**

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅡ 単位数：4 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

教科担当者：(1組：西條・丸座 (2組：長谷川 (3組：西條・丸座 (4組：長谷川 (5組：西條・丸座 (6組：長谷川

使用教科書：( My Way English CommunicationⅡ 三省堂 )

教科 **外国語** の目標：

【知識及び技能】 表現したい内容に合致する適切な表現を考え、英語で表現できる。

【思考力、判断力、表現力等】 英語の表現を読み、その内容に対して、自分の考えを述べるができる。

【学びに向かう力、人間性等】 自ら英語の内容・背景を理解するための情報を収集し、主体的に課題を見出し解決する。

科目 **英語コミュニケーションⅡ** の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
何を理解しているか、何ができるか(生きて働く「知識・技能」の習得)	理解していること・できることをどう使うか(未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成)	どのように社会・世界と関わり、よりよい人生をおく

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	感	配 当 時 数
		聞	読	話 (発 言)	書					
1 学 期	Lesson1 【知識及び技能】 SV0、SV00の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				11
	Lesson2 【知識及び技能】 形式主語itの理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				11
	定期考査		○	○						1
	Lesson3 【知識及び技能】 現在完了、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				12
	Lesson4 【知識及び技能】 SVOC、help+0+動詞の原形の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				12
定期考査		○	○						1	
2 学 期	Lesson5 【知識及び技能】 関係代名詞、関係副詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				13
	Lesson6 【知識及び技能】 助動詞、完了不定詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				13
	定期考査		○	○						1
	Lesson7 【知識及び技能】 分詞構文、付帯状況withの理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				13
	Lesson8 【知識及び技能】 仮定法過去、仮定法過去完了の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				15
定期考査		○	○						1	
3 学 期	Lesson9 【知識及び技能】 同格、強調構文、倒置、省略の理解 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				13
	Lesson10 【知識及び技能】 学んだ文法事項の理解の定着 【思考力、判断力、表現力等】 上記文法事項を使い表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 学びを振り返り改善	・指導事項：1) 授業理解の補助としてプリントを作成する。 2) ALTを活用した指導 ・教材：TEXT、プリント、ワークブック ・一人1台端末の活用:辞書を使ってみよう	○	○	○	○				22
	定期考査		○	○						1
合計										140

年間授業計画

久留米西高等学校 令和4年度以降入学生用

教科

外国語

科目

英語コミュニケーションⅢ

教科： 外国語

科目： 英語コミュニケーションⅢ

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： (1組：野島) (2組：赤松) (3組：野島) (4組：赤松) (5組：野島) (6組：野島)

使用教科書： ( VISTA English CommunicationⅢ SANSEIDO )

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】何を理解しているか、何ができるか(生きて働く「知識・技能」の習得

【思考力、判断力、表現力等】理解していること・できることをどう使うか(未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成

【学びに向かう力、人間性等】どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
必要な情報を聞きとる／読み取る。意味ごとのまとまりごとに理解する。キーワードや内容語から概要を把握する。資格情報を利用して聞き取る／資格情報を利用して聞き取る／読み取る	論理の展開を把握する。話の要点を理解する。話者や筆者の意図を推測する。	学ぶことに興味・関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 読 〕	書					
1 学 期	L1 English as an International Language 関係代名詞や時制などの文法事項を用いて、英語が歴史の中でどのように広がり、変化してきたかについて学ぶ。英語が国際共通語として使用されている理由について考察し、思考力・判断力・表現力を向上させる。学びの振り返りと改善を行う。	・TEXT ・補助プリント ・ワークブック ・ALTを活用した指導 ・タブレットの使用	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する。 ・定期考査 ・提出課題 ・発表	○	○	○	10
	L2 Digital Art 現在完了形などの文法事項を用いて、デジタルアートの特徴や没入型体験について学ぶ。デジタル技術によって価値や意味がどのように変化するかについて考察し、思考力・判断力・表現力を向上させる。学びの振り返りと改善を行う。	・TEXT ・補助プリント ・ワークブック ・ALTを活用した指導 ・タブレットの使用	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する。 ・定期考査 ・提出課題 ・発表	○	○	○	12
	定期考査		○			○	中間考査までの基本事項の定着を確認する。	○	○		1
	L4 Let's Have a Picnic! 動名詞・不定詞などの文法事項を用いて、ピクニック文化や自然との関わりについて学ぶ。異なる文化や生活様式について理解を深め、思考力・判断力・表現力を向上させる。学びの振り返りと改善を行う。	・TEXT ・補助プリント ・ワークブック ・ALTを活用した指導 ・タブレットの使用	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する。 ・定期考査 ・提出課題 ・発表	○	○	○	12
	L5 The Mysteries of English Spelling L6 A New Discovery in the Nasca Lines 英語の綴りの特徴や歴史について、ナスカの地上絵研究とAIの活用について学び、現在完了・過去完了受身・分子構文などの文法事項を用いて、思考力・判断力・表現力を向上させる。 学びの振り返りと改善を行う。	・TEXT ・補助プリント ・ワークブック ・ALTを活用した指導 ・タブレットの使用	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する。 ・定期考査 ・提出課題 ・発表	○	○	○	12
	定期考査							○	○		1
2 学 期	L5 The Mysteries of English Spelling L6 A New Discovery in the Nasca Lines 英語の綴りの特徴や歴史について、ナスカの地上絵研究とAIの活用について学び、現在完了・過去完了受身・分子構文などの文法事項を用いて、思考力・判断力・表現力を向上させる。 学びの振り返りと改善を行う。	・TEXT ・補助プリント ・ワークブック ・ALTを活用した指導 ・タブレットの使用	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する。 ・定期考査 ・提出課題 ・発表	○	○	○	28
	L6 A New Discovery in the Nasca Lines 過去完了受動態・分詞構文などの文法事項を用いて、ナスカの地上絵研究やAI技術の活用について学ぶ。テクノロジーが歴史や文化の研究にどのように役立っているかについて考察し、思考力・判断力・表現力を向上させる。学びの振り返りと改善を行う。	・TEXT ・補助プリント ・ワークブック ・ALTを活用した指導 ・タブレットの使用	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する。 ・定期考査 ・提出課題 ・発表	○	○	○	28
3 学 期	L7 Today's Trash is Tomorrow's Treasure 文法事項を確認しながら、アップサイクル活動や環境問題について学ぶ。持続可能な社会の実現に向けた取り組みについて考察し、思考力・判断力・表現力を向上させる。学びの振り返りと改善を行う。	・TEXT ・補助プリント ・ワークブック ・ALTを活用した指導 ・タブレットの使用	○	○	○	○	左記目標の実現の状況を以下の方法で評価する。 ・定期考査 ・提出課題 ・発表	○	○	○	26
	1年間の総復習	・TEXT ・補助プリント ・ワークブック ・ALTを活用した指導 ・タブレットの使用	○	○	○	○	自宅学習				10
										合計	140



年間授業計画

久留米西高等学校 令和4年度以降入学生用

教科 外国語(英語)

科目 論理・表現Ⅱ

教科: 外国語(英語) 科目: 論理・表現Ⅱ

単位数: 2 単位

対象学年組: 第2学年 1組~4組

教科担当者: (1・2組: 西條、丸岡) (3・4組: 長谷川)

使用教科書: (MY WAY Logic and Expression II)

教科 外国語(英語) の目標:

【知識及び技能】英語の発音や聴覚、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、英語で情報や考えなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自発的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。

科目 論理・表現Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
高校範囲の文法事項の理解を深め、適切に活用できる技能を身に付ける。	一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを詳しく話して伝え合ったり、話して伝えたり、論理の構成や展開を工夫して詳しく書いて伝えたりすることができる。	主体的・自発的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けるとともに、大学での学修に必要な非認知能力を身に付ける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 (書 き)	書						
1 学 期	Lesson 1 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・過去完了・未来表現 ・文法事項を活用した口頭でのやり取り・ライティング			○	○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	7
	Lesson 2 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・助動詞、be+to不定詞 ・文法事項を活用した口頭でのやり取り・発表			○	○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	7
	定期考査 スピーキングテスト	週末の予定についてやり取りする			○	○		○	○	○	2
	Lesson 3 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・受動態、不定詞 ・文法事項を活用した口頭でのやり取り・ライティング			○	○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	7
定期考査					○		○	○	○	1	
2 学 期	Lesson 4 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・不定詞、知覚動詞、使役動詞 ・文法事項を活用した口頭でのやり取り・ライティング			○	○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	5
	Lesson 5 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・動名詞、分詞構文 ・文法事項を活用した口頭でのやり取り・発表			○	○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	5
	定期考査 スピーキングテスト	科学技術についてやり取りする			○	○		○	○	○	2
	Lesson 6 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・比較級 ・文法事項を活用した口頭での発表			○	○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	5
Lesson 7 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・関係詞 ・文法事項を活用した口頭でのライティング				○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	5	
Lesson 8 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・仮定法 ・文法事項を活用した口頭での発表				○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	4	
定期考査 スピーキングテスト	仮定の状況について発表する				○		○	○	○	2	
3 学 期	Lesson 9 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・否定表現、代名詞 ・文法事項を活用した口頭でのやり取り・ライティング			○	○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	9
	Lesson 10 【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとする。	・無生物主語、thatの用法 ・文法事項を活用した口頭でのやり取り・発表			○	○	【知識及び技能】 単元の文法事項を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 一定の支援を活用し、自分の考えなどを伝えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	8
定期考査					○		○	○	○	1	